

安全・安心への取り組み・防災対策

維持管理データベースの高度化（i-DREAMs®）

首都高速道路の膨大な維持管理データをGISプラットフォームで統合管理した業務の効率化を支援するシステムを2017年度から運用しています。地図上で構造物の諸元や点検・補修の履歴、各種台帳情報等を一元管理していることが大きな特徴です。

さらに、災害時の被災状況や点検の進捗状況を地図上に表示し、リアルタイムに現場状況を把握することで、より迅速な復旧に役立っています。

GIS プラットフォーム

マップデータ

安全対策図 / 敷地図 / 料金所
などのレイヤーデータ

各種台帳 / しゅん功図書
などの構造物データ

過去の点検や補修などの
履歴データ

災害時の被災状況や緊急点検状況
などのリアルタイムデータ



i-DREAMs®

安全・安心への取り組み・防災対策

i-DREAMs®の主な機能

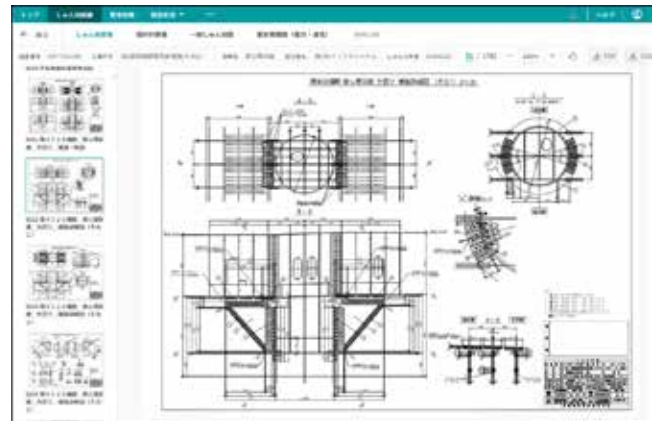
径間情報表示機能

建設時の図面や設計計算書、
構造物の部材ごとの点検履歴、
台帳情報等を、地図上の任意の径間を
クリックすることで閲覧することが可能です。



しゅん功図書閲覧機能

開通から現在までにしゅん功した工事や調査・
設計業務のしゅん功図書が閲覧できます。
対象路線やしゅん功年度等の情報を入力することで、
必要なデータを速やかに抽出可能です。



総合防災機能

災害時に、掲示板機能により対策本部と現場をつなぎ、リアルタイムに情報共有が可能です。

さらに、高速上や高架下の点検進捗状況を地図上に表示させ、
現場の状況の把握とより迅速な復旧に役立てています。

